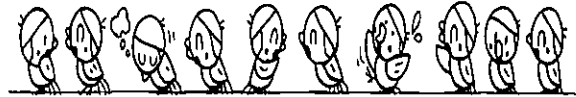


えんだより 5 月号 (2026)



入園、進級して一箇月が経とうとしています。あれだけ泣いていた小さな子ども達も、一人ずつですが保育園の生活を何となく理解し始めたのでしょうか、お歌を楽しんだり、日常を過ごす時間に自分の心をコントロールし、泣くことも少なくなり過ごせるようになってきました。そんな子ども達ですが、少々頑張ったのでしょうか、毎年のことながら、『今週位からお熱が出てくることですよ！気を付けてみていきましょう…』の言葉通り次から次へと体調を崩す子ども達がありました。大きな連休に親も子どももゆっくりと過ごし、体調を整え、又連休明けには、元気な姿を見せてもらい、青々とした園庭を駆け回る子どもたちのエネルギーを感じたいものです。

ごあいさつ！



子ども達は先日初めての朝の朝礼を行いました。毎年はじめにおやくそく！を伝えます。

『ごあいさつとおへんじを元気にしましょう』

子ども達はとても上手にごあいさつができています。



『先生！お家でもご挨拶！お稽古しています…』『ほらほら…お家では上手に言えるでしょ…』などなど親御さんも子ども達に、ご挨拶の大切さを日常生活の中で教えて下さっているようです。社会での基本はあいさつかもしれません。子ども達もこれから社会の基本を学んでいってほしいものです。ご挨拶ができるようになったら、今度は『大丈夫ですか？』『何かお手伝いしましょうか？』『大変ではないですか…』お隣にいる友達や人を感じられるよう、やさしい声かけを学んでいくことでしょう…

私ども大人も負けられませんね…！まずは子ども達の周りにいる私達がお互いに声かけあって『おはようございます！ ありがとうございます！ おつかれさまでした！』

心を込めて伝えましょう……

